

第2号様式(その1運輸局長提出用)

北 技 技 第
平 成 年 月 日北海道運輸局
自動車技術安全部長

小平産業株式会社 殿

改造等概要説明書(改造自動車等審査結果通知書)

- 【指示事項】
1. 本試作車両は、製造番号 KDL22L-0001 ~ 0010 の10台とする。
 2. 本車両は、車両総重量、隣接軸重について保安基準の緩和を必要とする。
 3. けん引車は、ニッサンディーゼル ADG-GK4XAD (第5輪荷重 11.5トン) で検討した。
 4. 車台番号は職権打刻を要する。

主要諸元比較表

(改造車・試作車・組立車)

項目	標準車	試作車	基準	項目	標準車	試作車	基準
車名	----	コダイラ		乗車定員人	----	----	
型式	----	KDL22L		最大積載量 kg	----	21500	
自動車の種別	----	普通		車両総重量 kg	前前軸重	11200	
	----	(被けん引4輪)			前後軸重	----	----
用途	----	貨物		後前軸重	9420	≤10t	
車体の形状	----	ダンプセミトレーラ		後後軸重	9420	≤10t	
燃料の種類	----	----		計	30040		
原動機型式	----	----		最大安定傾斜角度	右	42° ※1	一般≥35°
総排気量 L	----	----			左	42° ※1	その他≥30°
長さ m	----	8.090 (6.690)	≤(12m)	タイヤサイズ	前前軸	----	
幅 m	----	2.490	≤2.5m		前後軸	----	
高さ m	----	3.495	≤3.8m		後前軸	11R22.5-14PR	
軸距 m	----	4.100+1.300 =5.400			後後軸	11R22.5-14PR	
輪距 m	前輪	----		積車時 タイヤ 荷重割合 %	前前軸	----	
	後輪	1.840			前後軸	----	
室内又は荷台の側寸法	長さ m	7.300		後前軸	94.2		
	幅 m	2.200		後後軸	94.2		
	高さ m	0.890		積車時前輪荷重割合%	----	≥18,20%	
車両重量 kg	前前軸重	2600		リア・オーバーハング m	1.100	≤1/2,11/20,2/3L	
	前後軸重	----		荷台オフセット m	1.900		
	後前軸重	2970		最小回転半径 m	7.1※1		
	後後軸重	2970					
	計	8540					

能力強度等検討

制動能力	踏力 --- N 60 km/h 38.0 m 空気圧 700 kPa	車枠強度	$\sigma_B / \tau = 490 / 151.50 = 3.23 \geq 1.6$
		車軸強度	$\sigma_B / \tau = 686 / 231.78 = 2.95 \geq 1.6$
		操縦装置強度	----
		緩衝装置強度	$\sigma_B / \tau = 1230 / 749.00 = 1.64 \geq 1.6$
推進軸	回転数 強度	制動装置強度	$\sigma_B / \tau = 412 / 216.67 = 1.90 \geq 1.6$
		連結装置強度	$\sigma_B / \tau = 1100 / 412.96 = 2.66 \geq 1.6$

注1. (改造車・試作車・組立車)の欄には、該当するものを○で囲むこと。

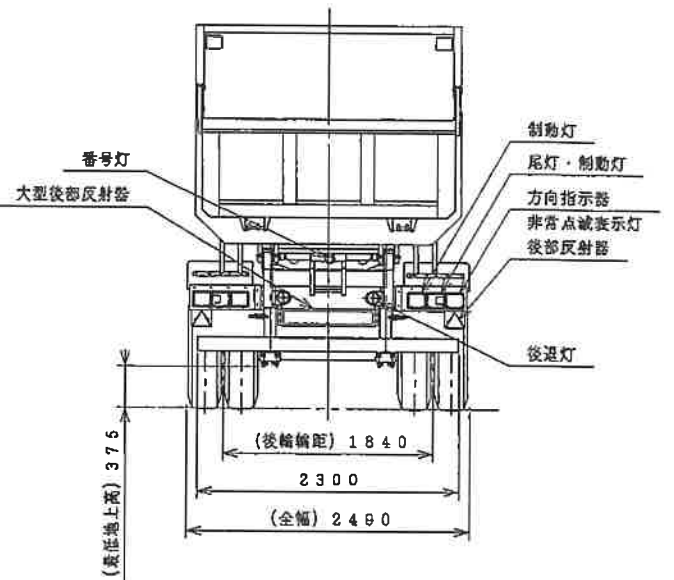
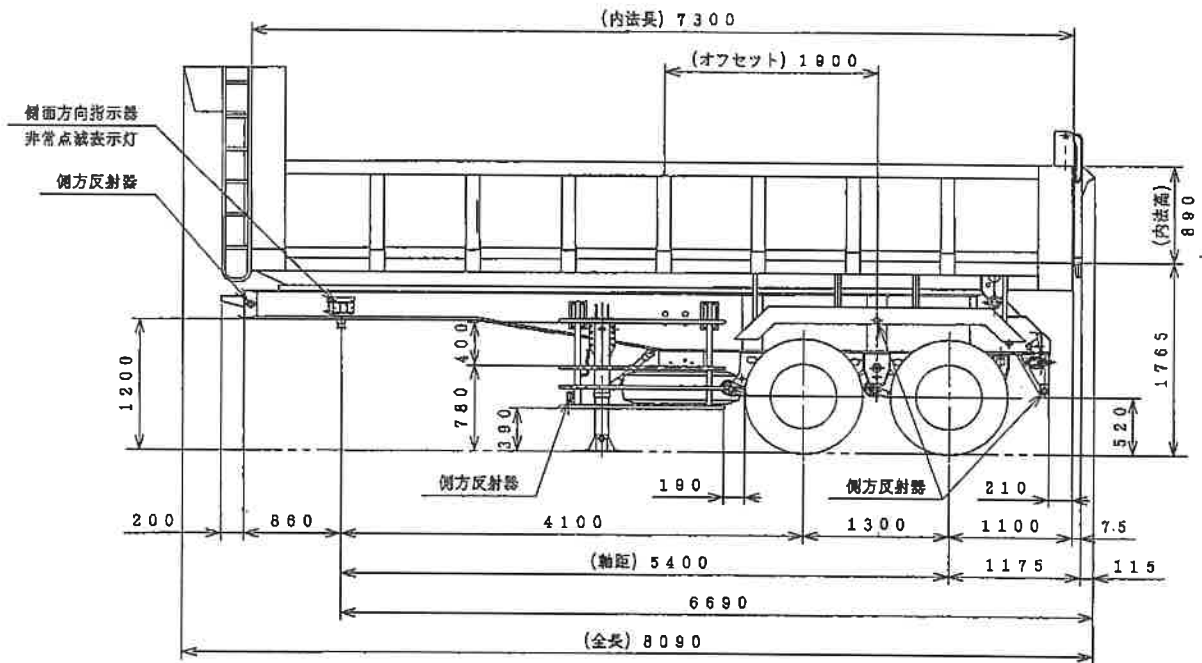
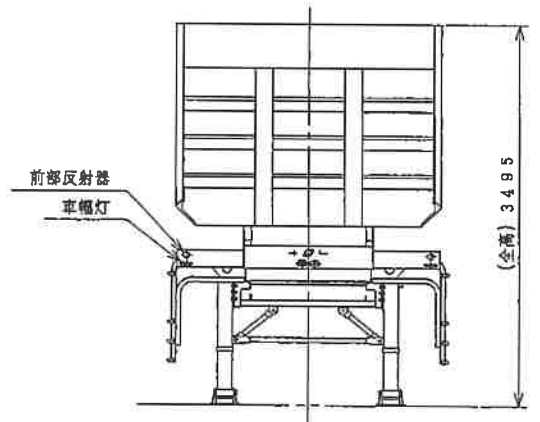
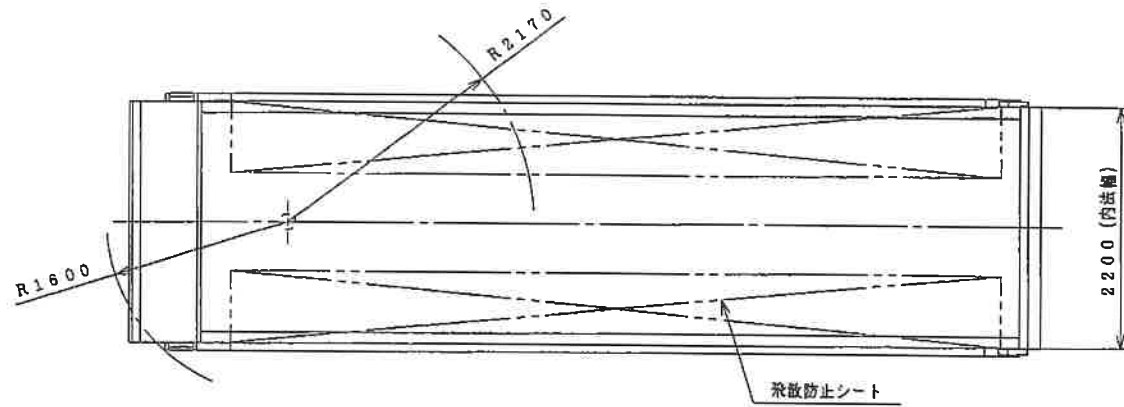
注2. 能力強度等検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。

注3. ※1は、ニッサンディーゼル ADG-GK4XADとの連結時の値を示す。

型式：KDL22L

車台番号：国 [01] 000969

重心高	:	1.360 m
主制動能力	:	159157 N
エアタンク容量	:	108 L
エア配管容量	:	1.4 L
エアチャンバ容量	:	1.6 L
方向指示器ワット数	:	50 W



コダイラ KDL22L ダンプセミトレーラ外観四面図